

作成日 2026 年 1 月 28 日
(最終更新日 2026 年 3 月 12 日)

課題名：レクチンマイクロアレイを用いた 悪性リンパ腫における糖鎖構造の網羅的解

1. 研究の対象

2005 年 4 月以降に有明病院で悪性リンパ腫と診断され、病理組織標本が保管されている方

2. 研究実施期間

研究実施期間：研究許可日～2035 年 3 月 31 日

3. 研究目的・方法

目的：本研究では悪性リンパ腫における腫瘍部と非腫瘍部の糖鎖発現の差異を明らかにし、それが悪性リンパ腫の層別化に有用かを検討します。さらに、悪性リンパ腫において組織型・病型分類、悪性度、進展度、生命予後などに関連する特徴的な糖鎖修飾パターンの同定を目的とします。

方法：研究対象者の生検検体・手術検体・血液・胸水・腹水などの病理組織検体(既存検体)を用いて、レクチンマイクロアレイ解析を行います。

<利益相反>

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

情報：病歴、年齢、性別、治療歴、血液検査結果、画像検査結果、病理組織学的所見、予後情報 等

試料：生検検体・手術検体・血液・胸水・腹水などの病理組織検体(既存試料)

5. 外部への試料・情報の提供

研究対象者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないよう、研究対象の未染色標本は有明病院で作製し符号もしくは番号を付与した匿名化されたものを国立研究開発法人産業技術総合研究所細胞分子工学研究部門分子細胞マルチオミクス研究グループに送付し解析を依頼します。対応表は、当会において井上典仁（病理部）が保管・管理します。

6. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：研究許可日～

提供開始予定日：研究許可日～

7. 研究組織・研究責任者

共同研究機関

研究機関名	所属	研究者氏名
がん研究会	がん研究所病理部	井上 典仁（研究代表者）
	がん研究所病理部	竹内 賢吾
	がん研有明病院血液腫瘍科	丸山 大
	がん研究所病理部	津山 直子
	がん研究所病理部	三宅 美佐代
	がん研究所病理部	岡崎 ななせ
	がん研究所病理部	馬場 郷子
	がん研究所病理部	朝賀 礼美
	がん研究所病理部	長野 裕子
	がん研究所病理部	富樫 由紀
	がん研究所病理部	守屋 和真
	がん研究所病理部	畠山 麻梨子
国立研究開発法人産業技術総合研究所	細胞分子工学研究部門 分子細胞マルチオミクス研究	久野 敦（研究責任者）
	細胞分子工学研究部門 分子細胞マルチオミクス研究	佐藤 隆
	細胞分子工学研究部門 分子細胞マルチオミクス研究	大林 知美
	細胞分子工学研究部門 分子細胞マルチオミクス研究	布施谷 清香

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

連絡先：がん研究会がん研究所病理部 井上 典仁（研究代表者）

住所：東京都江東区有明 3-8-31

連絡先：03-3520-0111（大代表）